

講義名	ボランティア入門		
科目区分	教養一般		
担当教員	種田 成則		
開講期・曜日・時限	後期 金曜日 3時限		
	2018年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2018年度 人間社会学部 観光学科 / 2018年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2018年度 経済学部 経済情報学科 / 2018年度 経済学部 経済学科 / 2018年度 商学部 マーケティング学科 / 2018年度 商学部 経営学科 / 2017年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2017年度 人間社会学部 観光学科 / 2017年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2017年度 経済学部 経済情報学科 / 2017年度 経済学部 経済学科 /		
履修開始年次	2年生	単位数	2
		講義コード	53030

主題と概要

ボランティア（活動）とは、「市民の自主的な発意による無償の社会活動」と解され、従来は貧困や差別、あるいは各種福祉制度の改善や是正に向けた活動として行われてきた歴史がある。わが国では、先の阪神淡路大震災時の救援活動を契機に、ボランティア活動が広く社会に認識されるとともに、その社会的意義や役割がクローズアップされ、現在では多様な分野にボランティア活動が広がりを見せている。

そこで、ボランティアの歴史や地域での福祉活動、まちづくりや災害救援、企業の社会貢献活動など様々な活動を紹介し、ボランティアについての理解を深める。

到達目標

- ・ボランティア活動が自分の身近にあることに気づき、自ら考え、行動するきっかけを提供する。
- ・ボランティア活動の基本理念を学び、活動が自分の身近にあることや、少しの時間や労力、資金の提供などを通じて参加・参画できることを学び、自分と社会の関わりや協働の意味を学ぶ。

提出課題

簡易なレポートなどを授業時間中に行うことがある。

評価の基準

期末試験の成績を重視する。

履修にあたっての注意・助言他

- 【助言】
- ・この授業は、自分が感じ、考え、行動を始めるためのきっかけづくりである。
 - ・能動的な授業参加に勝る学習はありません。
- 【注意】
- ・遅刻、途中退出、私語、携帯電話・メール等は他者への迷惑行為であることを理解すること。そのことが理解できず、それらを繰り返す者には厳しく対処する。

教科書

・ 使用しない。

プリント資料及び参考文献

毎回プリントを配布する。

授業計画

- イントロダクション ボランティアとは・・・
- どんなことがボランティア？
- ボランティア活動の歴史
- ボランティア活動の歴史
- ボランティア活動と法
- ボランティア活動と法
- ボランティア活動と地域のようす
- ボランティア活動の実際
- ボランティア活動の実際
- ボランティア活動の実際
- ボランティア活動の実際
- ボランティア活動推進の課題と支援
- ボランティア活動推進の課題と支援
- ボランティア活動と住民参加
- ボランティア活動と自己成長

予習・復習

この授業は、自分が感じ、考え、行動を始めるためのきっかけづくりであり、その視点から自分の住む地域や身近な出来事に関心をもつことが何よりの復習となる。

備考